



東校だより 【6月号】

発行日：平成30年6月8日



発行者

東村立 東幼稚園
東小中学校
園長・校長：知念博文

6月の学校経営の重点「指導と学びの深化」

6月は、日々の授業の充実を図るために、「指導のと学びの深化」を経営の重点にしました。そのため、学校経営の重点目標の「豊かな心の育成」「確かな学力の向上」「健康・安全の保持増進と体力の向上」を図るための具体的実践項目にしっかりと取り組み、日々の授業（1単位時間）を大切にしていきます。

本校の一事徹底：明るくあいさつを交わす

あ・・・明るく い・・・いつも さ・・・先に つ・・・続ける

生徒指導の月目標（小学校：保健委員会、中学校：保健委員会）

「自分で健康管理をしよう」

実践目標

- 身だしなみを整え、手洗い・うがいをきちんと行う
- 給食後の歯磨きをていねいにする。
- 食事や睡眠をきちんとする

東小中学校活躍状況

第49回辺土名地区ミニバスケットボール交歓会

男子：優勝 女子：優勝 男子Cチーム：優勝

第45回国頭地区中学校夏季総体バスケットボール競技大会

男子 1回戦 ○東70-40金武 2回戦 ●東50-61大宮

女子 1回戦 ●東35-52国頭

海外短期留学生決定：中村仁菜（3年）又吉瑞樹（2年）若林美幸（2年）伊禮眞紀子（2年）

初心

「続・道をひらく」 著者：松下幸之助

幼き日、まだ西も東もわからぬころ、やさしい母からは時にきびしく、きびしい父からは時にやさしく、ハシの持ち方からクツのはき方まで、手に手を取って教えてもらった。時にケンカしながらも兄から教えてもらったこともあるし、姉に導かれたこともある。小学校の先生からも隣のおばさんからも、時にのぞみ折にふれて、いろいろなことを教えられ、それを素直にききつつ、また自分でも考え、そして次第に成長していった。

密林のなかで、動物に育てられた人間の子は、動物みたいなふるまいになっていたという実例があったけれども、ありがたいことにお互いは人間のなかに生まれ育てられ、たくさんの人びとの教えや導きをうけつつ、人間として成長してきたのである。

それがいつのまにか、他人の言をおろそかにするようになる。われ成長せりと思うからだろうけれども、どんなに成長しても、他人のいうことに耳を傾ける心を失ったら、それはもはや自分を失うことにもなりかねない。

“初心にかえる”とは、あの幼き日、人に教えられ人に導かれていたあのころの、あの素直な心を取りもどすことではあるまいか。



< 幼稚園・小学校：春の遠足 >



< 小1年～3年：イチゴ狩り >



< 小5年～中3年：魚さばき体験 >



< 小5年～中3年：海の体験学習 >